清流のほとり

みどり病院／すこやか診療所　広報誌

□発行責任者／病院長　松井　一樹
□編　　集／みどり病院管理委員会
□発　　行／2023年3月1日　第73号

地域包括ケア病床のご紹介

■開設して3年が経ちました。

2020年12月から3階病棟に地域包括ケア病床を18床開設し、3年が経ちました。

現在、月に10～20名の方が、平均30日程の入院日数でご利用されています。主に70歳以上の方のご利用が多いですが、40代～50代の中高年の世代の方でも骨折がきっかけで地域包括ケア病床に入院される方もいらっしゃいます。

急性期の治療が終わり、在宅復帰に向けての準備が必要な方や、病気や骨折等によってご家族のサポートが難しかったり、一人暮らしだったりと日常生活がご自宅で困難な方などの医療管理、リハビリ、退院支援を行っている病床です。

地域包括ケア病床は、最大60日間の長期入院ができるのが特徴で、必要に応じてリハビリも受けることができます。

患者様の症状に合わせて、地域包括ケア病床だけではなく、一般病床や回復期リハビリ病床を選択し、退院後もご自宅や施設での日常生活やバックアップも行っております。

地域包括ケア病床の特徴

- **長期入院が最大60日間**可能
- **レスパイト入院**が可能
  （下記の入院例①に該当）
- **退院調整入院**が可能
  （下記の入院例④に該当）

入院例のご紹介

①主たる看護者のご家族が白内障手術をすることになり、その間は日常生活が困難となる為、レスパイト入院される。
※レスパイト入院とは、在宅介護(看護)者の負担軽減や介護者(看護)者がケガや病気となった時に、一時的に在宅介護(看護)をバックアップする目的の入院です。

②自宅で転倒し、仙骨骨折される。ご家族と同居である。薬の管理が十分できないなど、日常生活困難な状況であった。ケアマネも相談に入り入院となった。

③圧迫骨折と他院で診断される。一人暮らしでADL(日常生活動作)困難ありの方。ご本人の入院希望もあり、他院からの紹介で入院となった。

④急性期の治療が終わり、退院できる状態であった。しかし、自宅での日常生活ができるように介護サービスを整える必要があった為、地域包括ケア病床へ転床となった。

⑤脳梗塞で急性期一般病床へ入院される。容態が安定してきた為、リハビリ目的で地域包括ケア病床へ転床となった。

お気軽にお電話にてご相談ください。
みどり病院
TEL：058-241-0681（代表電話）

み　ど　り病院　〒501-3113 岐阜市北山1-14-24　TEL(058) 241-0681
すこやか診療所　〒501-3113 岐阜市北山1-13-11　TEL(058)243-0791
ホームページ　https://gifu-min.jp/midori/